## Ｑ４　どういう場合に自閉症と診断されますか。

次の３つの行動特徴が重視されます。

１　人への反応が乏しく、人と視線を合わせなかったり、表情や身振りが乏しかったりします。情緒的な交流ができにくく、人との共感が欠けたり、相手の気持ちにそぐわない振る舞いをしたりします。

２　言葉が無かったり、言葉の発達が遅れたりします。言葉が出てきても、オーム返しがあったり、会話が続かなかったり、一方的に際限なく話しかけたりして、使い方が奇妙であったりします。また、ごっこ遊びなどの発達も遅れます。

３　活動や興味の範囲が極端にせまく、手をひらひらさせるような常同行動に没頭したり、同じような活動を飽きることなく繰り返します。また、自分の行動のパターンにこだわったり、周りの人や様子のわずかな変化にも恐れや苦痛を感じてしまいがちです。

＊上記Ｑ３、Ｑ４は（社）日本自閉症協会発刊の「自閉症の手引き」から引用